5 建具改修工事

⑭ ガラス

ガラスの留め材
※ シーリング ・ ガスケット（可動アルミ製建具に限る）

防火戸のガラスの留め材は建築基準法の認定を受けたシーリング材とする。
ガラスの溝幅については、〈表5.13.1〉による。ただし強化ガラス、合わせガラス及び倍強度ガラスの溝幅は図示による。

複層ガラスの保証期間は引き渡し日から１０年間とし、メーカー保証書を提出する。

〈5.13.5〉

15. ガラスブロック（中空）

表面形状 (JIS A5212)	モジュール呼び寸法による区分（長さ×高さ）		厚さによる区分
正方形	・１２５×１２５	・１６０×１６０	・８０
	・２００×２００	・３２０×３２０	・９５
長方形	・２５０×１２５	・３２０×１６０	・１２５

品質等

ガラスの種別	柄	目地色	金属枠	耐火性能
・一般ガラス ・乳白ガラス ・カラーガラス ・熱線反射ガラス	・無 ・有	・白 ・グレー	・アルミニウム製（表面処理 ） ・ステンレス製（表面仕上 ）	・規定しない ・有（ 分間）

6 内装改修工事

1．改修範囲

既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲 〈6.1.3〉
※ 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。
・ 図示の範囲

天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲
※ 壁面より両側６００mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う。
・ 図示の範囲

天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修
※ 既存のまま
・ 図示の範囲

2．既存床の撤去・下地補修

合成樹脂塗床の除去方法 〈6.2.2(a)〉
・ 目荒し工法 ・ 機械的除去工法

3．改修後の床の清掃範囲

・ 当該室全体 ・ 図示の範囲 〈6.2.2(c)〉

4．既存壁の撤去・下地補修

間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修方法 〈6.3.2(a)〉
※ 〈4.4.9〉による ・（ ）

5．木 材

表面仕上げの程度 ・ A種 ※ B種 ・ C種 〈6.5.1(c)〉

含水率 下地材 ※ A種 ・ B種 〈6.5.2(a)〉×〈表6.5.2〉
造作材 ※ A種 ・ B種

造作材の材面の品質 ※ A種 ・ B種 〈6.5.2(b)〉×〈表6.5.3〉

代用樹種を使用しない箇所 〈表6.5.4〉
※ なし ・ あり（ ）

6．集成材

造作用集成材は〈6.5.2(c)(ii)〉による 〈6.5.2〉

見付け材面等級	JASによる集成材	その他
	※ １等 ・ ２等	※ JAS集成材１等同等
単材の樹種		
単材の厚さ(mm)	１０～１５	１０～１５

7．床張り用合板

床下貼り用合板 (12.2.1)
※ JASの構造用合板 特類 ２等以上 C-D以上
・（ ）

8．防腐・防蟻・防虫処理

薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理 〈6.5.5〉
適用部位（ ） 保存処理性能区分 ・Ｋ２ ・Ｋ３ ・Ｋ４
薬剤の加圧注入処理を行ったのち、現場における加工、切断、孔あけ等をを行った箇所は、現場にて薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理を行う。

防虫処理
ラワン材 保存処理性能区分 ※Ｋ１

9．軽量鉄骨天井下地材

野縁などの種類 〈6.6.2〉×〈表6.6.1〉
屋内 ※ １９型 ・ ２５型 （室名： ）
屋外 ・ １９型 ※ ２５型

〈6.6.4(a)〉
インサート
・ 既存インサートを使用する ・ あと施工アンカーを設ける

あと施工アンカーの引抜き試験 〈6.6.4(a)〉
・ 行う ※ 行わない

耐震性を考慮した補強 〈6.6.4(j)〉
※ 行わない ・ 行う（補強方法と補強箇所は図示による）

耐風圧性を考慮した補強（ピロティ、屋外軒天井等） 〈6.6.4(k)〉
※ 行わない ・ 行う（補強方法と補強箇所は図示による）

10．軽量鉄骨壁下地材

〈6.7.3〉×〈表6.7.1〉
スタッド，ランナーなどの種類は〈表6.7.1〉による。

11．体育館の鋼製床下地

※ JIS A 6519のJIS表示認証製品

12．ビニル床シート張り

JIS A5705のJIS表示認証製品 〈6.8.2〉×〈6.8.3〉

種類	記号	色柄	厚さ(mm)	特殊機能	工法
※ 発泡層のないもの	※ＦＳ ・ＴＳ	※無地 ・マーブル	※ 2.0 ・ 2.5	・帯電防止 ・耐動荷重	※熱溶接 ・突付け
・ 発泡層のあるもの	・ＨＳ ・ＫＳ	・	・	・	・

13．ビニル床タイル張り

JIS A5705のJIS表示認証製品 〈6.8.2〉

種類	記号	寸法	厚さ(mm)	特殊機能
※ コンポジションビニル床タイル	※ ＫＴ	※ 300×300 ・	※ 2.0 ・	・帯電防止 ・耐動荷重
・ ホモジニアスビニル床タイル	・ ＦＴ	・ 300×300 ・ 450×450	・ 2.0 ・	・帯電防止 ・耐動荷重

14．ビニル床タイル・ビニル床シートの特殊機能

帯電防止 〈6.8.2〉
・ 帯電防止性能評価（JIS A 1455）1.2～3.1程度
又は耐電圧（JIS L 1023)3KV以下
・ 帯電防止性能評価（JIS A 1455）3.2～5.1程度
又は漏えい抵抗値(JIS A 1454) 1×10 0オーム未満
・ 帯電防止性能評価（JIS A 1455）5.2以上
又は漏えい抵抗値(JIS A 1454) 1×10 オーム未満

耐動荷重
JIS A 1454によるへこみ試験、残留へこみ試験、滑り性試験、層間剥離強度試験（発泡層のあるビニルシートのみ）およびキャスター性試験等の試験後異常がないこと。

〈6.8.2〉

材質	寸法(mm)
・ 塩化ビニル系 ・ せっ器質タイル系	３００×３００

15．視覚障害者用床タイル

材種 ※ 軟質 ・ 硬質 ・ 溶接 〈6.8.2〉
高さ(mm) ・ ６０ ※ ７５ ・ １００
厚さ(mm) ・ １．５ ※ ２．０

16．ビニル幅木

17．カーペット敷き

・ タフテッドカーペット 〈6.9.3～4〉〈表6.9.2〉

施工箇所	パイル形状	パイル長さ(mm)	工法	品質	帯電性
	・	・	※全面接着工法 ・グリッパー工法		・〈6.9.3(b)〉による

・ タイルカーペット 〈6.9.3～4〉〈表6.9.2〉

施工箇所	種類	パイル形状	寸法	総厚さ	帯電性
	※第１種 ・第２種	※ループパイル ・カットパイル	※500×500 ・	※ 6.5 ・	製造所の仕様による

18．合成樹脂塗床

材料の種類 〈6.10.2〉
・ 厚膜型塗床材
・ 弾性ウレタン樹脂系塗床材
・ エポキシ樹脂系塗床材
・ 薄膜型塗床材（エポキシ樹脂系塗床材）

仕上の種類 〈6.10.3〉
・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ

19．フローリング張り

・単層フローリング 〈6.11.2～6〉〈表6.11.1～6〉

種別	樹種	厚さ(mm)	工法	塗装
・ フローリングボード	※ナラ ・	※１５ 幅 ７５ ・ 長さ500以上	・釘止め工法 ・接着工法	※ウレタン樹脂ワニス塗り
・ フローリングブロック	※ナラ ・	※１５ 303×303 ・	・モルタル埋込み工法 ・接着工法	・オイルステン塗りの上ワックス
・ モザイクパーケット	※ナラ ・	・６ ・８ ・９ ・	・接着工法	・生地のままワックス
・	・	・		・既塗装品

・複合フローリング

種別	樹種	種別	防湿処理	工法	塗装
※ 複合１種フローリング	※ナラ ・サクラ	・Ａ種 ・Ｂ種	・行う ※行わない	・釘止め工法 ・接着工法	※ウレタン樹脂ワニス塗り
・ 複合２種フローリング	・ヒノキ ・	※Ｃ種			・オイルステン塗りの上ワックス
・ 複合３種フローリング					・生地のままワックス
・ 大型積層フローリング	・ナラ ・サクラ ・	・	・行う ・行わない	・特殊張り工法（体育館床）	・既塗装品

20．畳敷き

畳の種別 ・ Ａ種 ・ Ｂ種 〈6.12.2〉×〈表6.12.1〉
※ Ｃ種 ・ Ｄ種（ ）

21．石こうボードその他ボード張り

〈6.13.2〉×〈表6.13.1〉×〈表6.13.5〉

種類又は記号	種別など	厚さ(mm)		規格番号
けい酸カルシウム板（繊維強化セメント板）0.8ＦＫ又は1.0ＦＫ		壁	・ 8(不燃) ・ 10(不燃) ・ 12(不燃)	JIS A 5430（タイプ2）
		天井	・ 6(不燃) ・ 12(不燃)	
グラスウール吸音ボード（吸音材料）ＧＷ－Ｂ	ガラスクロス（JIS A 3414 EP18程度）額縁張り品		25(不燃)	JIS A 6301（32K）
ロックウール化粧吸音板（吸音材料）ＤＲ	※ 内部用 ・ 軒天用	普通	※ 9(不燃) ・ 12(不燃)	JIS A 6301
		立体模様	・ 12(不燃) ・ 15(不燃) ・ 19(不燃)	
せっこうボード（せっこうボード製品）ＧＢ－Ｒ		壁	・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃) ・ 15(不燃)	JIS A 6901
		天井	・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	
シージングせっこうボード（せっこうボード製品）ＧＢ－Ｓ		壁	12.5(準不燃)	JIS A 6901
		天井	・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	
化粧せっこうボード（せっこうボード製品）ＧＢ－ＮＣ	トラバーチン模様 色 ※白 ・黄		9.5(不燃)	JIS A 6901
化粧せっこうボード（せっこうボード製品）ＧＢ－Ｄ	木目模様 木目模様（裏桟付き） 特殊模様	壁	・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	JIS A 6901
		天井	・ 9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	

せっこうボードの目地処理 ・ 継目処理工法 ※ 突き付けＶ目地工法
・ 突き付け工法 ・ 目透し工法

22．遮音シール材

・アクリル系シーリング材 ※ ジョイントコンパウンド 〈6.13.2〉

23．壁紙張り

〈6.14.2〉

施工箇所	品質	防火種別
		・不燃 ・準不燃 ・その他
		・不燃 ・準不燃 ・その他
		・不燃 ・準不燃 ・その他
		・不燃 ・準不燃 ・その他

24．タイル張り

タイルの種類 JIS A 5209のJIS表示認証製品 〈6.16.3〉

施工箇所	形状寸法(mm)	うわぐすり 施ゆう	うわぐすり 無ゆう	役物 有	役物 無	色 標準	色 注文	再生材利用タイル	備考
		・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	

内装タイルの工法 〈6.16.3～4〉
・ 改良積上げ張り 施工箇所（ ）
・ 接着剤張り 施工箇所（ ）

25．セルフレベリング材塗り

種別 ・ 石こう系 ・ セメント系 〈6.17.2～3〉
塗厚 ※ 10mm ・

6 塗装改修工事

1．防火材料

〈7.1.3〉
※ 屋内の壁及び天井の仕上げは、建築基準法に基づく基材同等の認定表示のあるものとする。
・ 次の箇所を除き防火材料とする。（ ）

2．錆止め塗料塗り

〈7.3.2～3〉〈表7.2.2～3〉〈表7.3.1～4〉

下地	種別	下地調整	塗装種別	塗料種別
鉄鋼面	新規	※RA種 ・RB種 ・RC種	※A種(見え掛かり) ※B種(見え隠れ)	※A種 ※B種
	塗替え	・RA種 ※RB種 ・RC種	・A種 ・B種 ※C種	〈9節の場合〉
亜鉛めっき鋼面	新規建具	・RA種 ・RB種 ※RC種	※A種 ・B種 ・C種	※A種 ・B種
	新規	※RA種 ・RB種 ・RC種	・A種 ・B種 ※C種	※C種
	塗替え	・RA種 ※RB種 ・RC種	・A種 ・B種 ※C種	〈9節の場合〉

③ 合成樹脂調合ペイント塗り（ＳＯＰ）

〈7.2.2～4〉〈7.4.2～5〉〈表7.2.1～3〉〈表7.4.1～3〉

下地	種別	下地調整	塗装種別	塗料種別
木部	新規	・RA種 ※RB種 ・RC種	※A種(外部) ※B種(内部) ・C種	※1種 ・2種
	塗替え	・RA種 ※RB種 ・RC種	・A種 ※B種 ・C種	
鉄鋼面	新規	※RA種 ・RB種 ・RC種	・A種 ※B種 ・C種	※1種
	塗替え	・RA種 ※RB種 ・RC種	・A種 ※B種 ・C種	・2種
亜鉛めっき鋼面	建具塗替	・RA種 ※RB種 ・RC種	※A種 ・B種 ・C種	※1種
	新規	※RA種 ・RB種 ・RC種	・A種 ※B種 ・C種	・2種
	塗替え	・RA種 ※RB種 ・RC種	・A種 ※B種 ・C種	

④ 合成樹脂エマルションペイント塗り（ＥＰ）

〈7.2.5～7〉〈7.10.2〉×〈表7.2.4～7〉×〈表7.10.1〉

下地	種別	下地調整	塗装種別	塗料種別
コンクリート面	新規	※RA種 ・RB種 ・RC種	※A種 ・B種 ・C種	※1種
	塗替え	・RA種 ※RB種 ・RC種	・A種 ※B種 ・C種	
ＡＬＣパネル面 押出成形セメント板面				
モルタル面	新規	・RA種 ※RB種 ・RC種	※A種 ・B種 ・C種	※1種
プラスター面	塗替え	・RA種 ※RB種 ・RC種	・A種 ※B種 ・C種	
石こうボード	新規	※RA種 ・RB種 ・RC種	※A種 ・B種 ・C種	※1種
その他のボード等の面	塗替え	※RA種(継目処理工法) ※RB種(その他)・RC種	・A種 ※B種 ・C種	

9-2 環境配慮改修工事（断熱化工事）

1．断熱材

断熱材の打込み及び現場発泡工法 〈9.5.2～3〉

種類		箇所	厚さ(mm)	備考
※ ポリスチレンフォーム（発泡プラスチック保温材）	・A種ビーズ法 ※A種押出法 2種b	下記以外	※ 25 ・	JIS A 9511のJIS表示認証製品
	※A種押出法 3種b（スキン層付き） ・	接地部分及び屋根防水部分ピット内部		
・ 硬質ウレタンフォーム保温材	※A種 ・	・		
・ フェノールフォーム保温材	※A種	・	・	JIS A 9511のJIS表示認証製品
・ 吹付け硬質ウレタンフォーム保温材	※A種１ ・	・	※ 20 ・	JIS A 9526による難燃性 ・２級 ※３級
・	・	・	・	

※ 施工範囲は建築工事標準詳細図(図7-01-1)による。

上記以外に用いる断熱材

種類		箇所	厚さ(mm)	備考
・ ＪＩＳＡ発泡プラスチック保温材	・A種ビーズ法 ※A種押出法 2種b	下記以外	※ 25	JIS表示認証製品
	※A種押出法 3種b（スキン層付き） ・	接地部分及び屋根防水部分ピット内部		
・ グラスウール保温材			※ 100 ・	※ 24K品 ・

※ グラスウール使用部分の室内側防湿シート
※ 被覆品 ・防湿層ポリエチレンフィルム(t0.15)張り （重ね100）

② 外壁OW-2

外断熱改修壁 A種ポリスチレンフォーム保温板（A-EPS-B-特）ｔ40（一部60）（通気型）
＋無機質外装材ｔ10（両面ガラス繊維混入サンドアッシュフェノール樹脂板）
フライアッシュＧＰパネル（通気型）同等品

凡例

担当・資格等
金子 寛

Spirit Of Place
関・空間設計
一級建築士事務所 宮城県知事登録 第16X10168号
管理建築士 江田伸輔 一級建築士 第301848号

工事名	平成30年度河原住宅改修実施設計業務	No	A－003
図面名称	特記仕様書3	Scale	A1:－ A3:－
江田伸輔 一級建築士 第301848号	岩根 敦 一級建築士 第337378号	設計年月	H31.3